2017年（平成29年）3月27日（月曜日）
（NO，12280） 先勝（旧 2月30日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

施設、周辺環境整備完了

唯一の小学校

矢祭小総合落成式を挙行

用地協力者、寄贈者に感謝状贈呈

町内五小学校が一つに統合した矢祭小学校の総合落成式典は、二十五日午前十時から同校体育館において開いた。

式典には全校児童（二百六十一名）教職員、保護者、町関係者、来賓ら約五百人が出席し、校舎等の各施設及び周辺環境整備の完了を祝い合った。

大串肇副町長の辞で開式、古張允町長が主催者挨拶し「矢祭町唯一の小学校の名に恥じない施設・環境を学舎とする子どもたちには、伸び伸びと心豊かに成長し、世界を目指して飛躍していただきたい」と挨拶、古張金一教育長が事業経過報告を行った。用地協力者、寄贈者への感謝状を贈呈し、佐藤晃県南教育事務所長、鈴木敏男議会議長が来賓祝辞を述べた。来賓紹介・祝電披露に次いで、児童代表の鈴木大輝君が矢祭小学校が開校したこの一年間の学校生活は、五月から新校舎となり感激したことや、友だちと先生との出会いがあり、共に過ごすことができた。と御礼の言葉を述べ、在校生に対しては「県南地区で一番新しい学校なので、学校を大切にし新しい伝統を創り、感謝の気持ちを忘れずに生活して下さい」と語った。

永山陽一校長が校歌及び校章を紹介し、児童全員で世界的指揮者の小林研一郎氏が制作した校歌～未来は向こうから来るものではなく、こちらから創るもの～を斉唱した。

閉式後はサンドアーティストkisatoさんによるサンドアートパフォーマンス「砂の舞～kisatoの砂物語」記念公演を鑑賞した。その後施設見学会で、希望者に校内を案内した。

矢祭小学校の敷地は、旧東舘小の約二倍の面積二万六千六百六十平方米に拡大し、平成二十六年八月から造成工事、同年九月からプール解体工事、同年十二月十五日から校舎新築工事が始まり、以来、体育館、プール新築工事、校舎等解体工事、外構工事、太陽光発電設備工事など三年の歳月を経て完成させた。

全体事業費は二十六億一千二百三十九万四千円となり、うち工事費二十三億三千三百六十万円、委託料一億八千九十二万九千円、用地費九千七百八十六万四千円だった。

《感謝状贈呈者》

▼用地協力者＝藤田豊作、塙一郎、金沢厚、益子晃一、益子重吉、鈴木一徳、益子修一▼緞帳寄贈者＝白河信用金庫（牧野富雄理事長）▼振興資金寄贈者＝東西しらかわ農業協同組合（薄葉功組合長）▼絵画寄贈者＝菊池利次。

東舘区の新役員引継ぎ

代表区長に和田陽一氏

東舘区（鈴木博代表区長）では、二十六日区役員の引継ぎを行い平成二十九年度の役員を次の通り決めた。

▼東舘区代表区長＝和田陽一（石田区長）▼副区長＝武石真（舘本区長）▼庶務・会計＝小室勝正（桃ノ木区長）▼神社総代＝高信好文（舘本区）金沢立夫（桃ノ木区）増子幸三郎（石田区）▼区役員＝落合淳利（舘本副区長）吉岡一紀（桃ノ木副区長）金沢淳一（石田副区長）。

▼グラウンド・ゴルフ体験教室は、あす二十八日午前九時から十一時まで町営運動場で開く。

お葬儀のことなら
富士祭典
「もしものとき・・・」のご相談は、
セレモニア富士 矢祭館
☎0247-34-1500
夜間や緊急時 090-7003-2355
＜安置室完備＞ 24時間365日ご安置できます

死亡通知

母 加藤キヨ儀

病気療養中の処薬石の効なく三月二十七日午前七時二十八分永眠致しました（八十六歳）ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

追って葬儀は三月二十九日正午（十二時）より『セレモニア富士矢祭館』（矢祭町大字下石井字城主内十二）において仏式にて相営みます

平成二十九年三月二十七日

矢祭町大字下石井字城主内三六ー一

喪主 加藤敏勝
外 兄弟親戚一同

御会葬御礼

亡母 金澤ハツヨ儀

葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます

早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成二十九年三月二十六日

矢祭町大字東舘字柳町四番地二

喪主 金澤明
鈴木桂語（和子）
金澤久吉
外 親戚一同

御喪家と同様のこころをもって
ご葬儀のお手伝いをいたします
病院～自宅迄の搬送等 花環・生花・盛り籠・返礼品
さわや
☎46-2033（夜間も同様）

町職員人事異動

自立総務課長に片野一也氏
会計管理者に鈴木寿一氏

矢祭町職員人事異動は、四月一日付で実施され、その内示はきょう行われた。

菊池嘉宣自立総務課長、片野順子会計管理者、松村良一学校給食センター所長の退職に伴う後任人事が中心となった。

山口洋志教委指導主事
勿来第三小学校長転任

また教育委員会では指導主事の山口洋志氏が勿来第三小学校校長に転任する。

異動内容は次の通り。

◎異動◆課長職▼自立総務課長＝片野一也（教育課長）▼教育委員会教育課長兼学校給食センター所長兼体育センター館長＝鈴木直人（教育委員会教育課主幹兼学校教育グループ長）▼会計管理者＝鈴木寿一（自立総務課主幹兼税務グループ長）◆課長補佐相当職▼自立総務課主任主査兼税務グループ長＝熊田美枝（出納室主任主査）▼教育委員会教育課主任主査兼学校教育グループ長＝菊池克明（事業課主任主査）◆係員▼町民福祉課主任主事＝古市龍也（自立総務課主任主事）▼事業課主任主事＝鈴木貴識（町民福祉課主任主事）◆新採用▼自立総務課主事＝菊池吉昭◆退職（三月三十一日付）▼自立総務課長・菊池嘉宣▼会計管理者・片野順子▼学校給食センター所長・松村良一（再任用）《教育委員会指導主事》▼転出・山口洋志（勿来第三小学校長）▼転入・永島慶和（入遠野小学校教頭）《矢祭小学校放課後児童クラブ施設長》▼採用・樋田晴江（教育支援員）▼退職・片野真理子。

中石井小野沢で住宅火災

焼跡から遺体

二十五日午後十時三十五分（消防署覚知）ごろ、矢祭町大字中石井字小野沢九二―二、無職・鈴木敏之さん（七八）方居宅から出火し、鈴木さん宅木造二階建て及び隣接の鈴木智津子さん方木造平屋建てと付属建物を全焼及び北側法面等合わせて四百三十三・二六平方米を焼失した。消防署・消防団等が出動し消火にあたり、周辺家屋や山林への延焼を食い止め、翌二十六日午前〇時五十五分に鎮火した。

この火事で火元責任者の鈴木さんと連絡がつかない状況だったため、二十六日朝から行方を捜索したところ、住宅内の焼跡から遺体を発見した。遺体の身元は現在棚倉警察署で確認を行っている。

出火お詫び並びに消火ご協力御礼

三月二十五日午後十時三十五分ごろ出火の、当家火災に際しましては、消防署、町消防団及び関係機関はじめ、町内から多くの方々にかけつけて下さり消火にご尽力いただき誠にありがとうございました。

多くの皆様に大変ご迷惑とご心配をおかけ致しましたこと深くお詫び申し上げます。

皆さまのご協力により鎮火することができました。紙上より厚く御礼申し上げます。

平成二十九年三月二十七日

矢祭町大字中石井字小野沢九二―二

鈴木智津子

町社会福祉と鶴亀会に
鈴木芳明さん追善寄付

大字東舘字山野井二八、鈴木芳明さんは、このたび亡くなった母ツネさんの遺志として矢祭町社会福祉協議会（斎藤登会長）に五万円を寄付した。

また地元高齢者クラブ山野井金沢鶴亀会（佐川粂雄会長）にも三万円を寄付した。

▼ハーモニカ愛好会は、あす午前十時から町中央公民館で開く。

ニュータウン中山区長に
荒井俊治氏

ニュータウン中山区（大森泰幸区長）は二十六日午前十時より総会を開き、平成二十九年度区長に荒井俊治氏、副区長に大泉達夫氏を選出した。

ENEOS
自信を持ってオススメ！
ぴったりのタイヤあります。
エネルギーを、ステキに。ENEOS
ブリヂストンタイヤ特約店
ENEOS 矢祭町給油所
藤井商店
矢祭町関岡字江戸塚1
電話0247(46)2124、2229 FAX(46)2400

消火ご協力御礼

三月二十五日午後十時三十五分ごろ出火の、当区内火災に際しましては、消防署、町消防団及び関係機関はじめ、町内から多くの方々にかけつけて下さり消火にご尽力いただき誠にありがとうございました。

皆さまのご協力により鎮火することができました。とり急ぎ紙上より厚く御礼申し上げます。

平成二十九年三月二十七日

中石井区

区長 緑川安一

消火ご協力御礼

三月二十五日午後十時三十五分ごろ出火の、当常会内火災に際しましては、消防署、町消防団及び関係機関はじめ、町内から多くの方々にかけつけて下さり消火にご尽力いただき誠にありがとうございました。

皆さまのご協力により鎮火することができました。とり急ぎ紙上より厚く御礼申し上げます。

平成二十九年三月二十七日

小野沢常会

常会長 鈴木誠

ＪＡ組合員のみなさんへ
ＪＡ葬祭 やすらぎの杜
・斎場選びは信頼と安心管内一の葬儀取扱い実績があるＪＡ葬祭
・駐車場を増設し１２０台収容可能
・ご連絡頂ければ、訪問し事前相談・お見積りをご提示致します。
365日 24時間受け付けをしております。
℡０２４７-３３-１０５９
病院～自宅へ搬送
病院～斎場へ直接搬送も出来ます
家族葬・一般葬・社葬・お通夜会場・法要会場・法事会食会場
総合葬祭 ＪＡ㈱斎苑 やすらぎの杜
棚倉町大字塚原字上野越（１１８バイパス沿い）